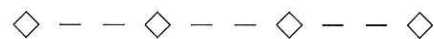


水力発電所営業運転開始のお知らせ  
(熊本県／川辺川第二発電所)

JNC株式会社(東京都千代田区、社長:後藤 泰行)は、熊本県球磨郡相良村に所有する水力発電所の改修工事を完成させ、新たに営業運転を開始しましたのでお知らせ致します。



当社グループは、先端化学企業として液晶材料や有機EL材料の研究開発および製造販売を基幹事業とする一方、環境・エネルギー分野も重要な事業ドメインと位置付けています。国内に13カ所の水力発電所(最大出力合計94,600kW)、4カ所の太陽光発電所(同16,000kW)を保有し、再生可能エネルギーによる発電事業に取り組んでいます。

当社の水力発電所は全て「流れ込み式」を採用しています。河川水からごみを取り除いた後に、水路を通して水槽へ導き、水圧鉄管を落下させることで水車を回して発電する仕組みです。大規模なダムを必要としないため環境負荷が低く、二酸化炭素排出量が少ない、貴重な純国産のエネルギーです。

この度、2013年より進めている水力発電所の大規模改修工事におきまして、川辺川第二発電所が営業運転を開始しました。一連の大規模改修工事では、5ヶ所目の営業運転開始となります。水車・発電機を高効率の機器へ更新することで、認可取水量を変えずに出力を700kW(約9%)増強しました。当社は、これまで培ってきた発電技術を生かし、周辺環境に配慮しながら、将来にわたり安定したエネルギーの供給で社会に貢献してまいります。

<川辺川第二発電所の概要>

(1)所在地	熊本県 <small>くまぐん</small> 球磨郡相良村	
(2)最大出力	改修前	8,200kW
	改修後	8,900kW(一般家庭 約13,000戸分の年間発電量)
(3)投資金額	約29億円	
(4)工事着工	2015年12月	
(5)営業運転開始	2017年11月1日	

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

JNC株式会社 総務部広報室 03-3243-6370

裏面:添付資料

# <水力発電設備一覧>

